



4月の入学式や始業式から始まり、あっという間に過ぎ去った3か月間でした。

コロナ禍の状況ではありますが、生徒たちは自分たちのやるべきことに対して、とことん取り組み充実した1学期となりました。

## ピア・サポート委員会、ボランティア活動へ



7月9日（金）に、七飯中学校のピア・サポート委員会が中心となって、1回目のボランティア活動が実施されました。総勢約50名ほどの生徒が「見晴公園」と「寿公園」までの通学路、そして公園内のゴミ拾いを中心に作業を行いました。1時間ほどの作業時間でしたが、ゴミ袋はペットボトルや空き缶、タバコの吸い殻などでいっぱいになりました。目につかない所には、ゴミがあるものですね。

## 「命の大切さ」！じっくり考えました・・・

交通事故被害者遺族の講演による「命の大切さを学ぶ教室」が7月2日に行われました。講演からは、日常の中から突然、命が奪われてしまった「苦しみや悲しさ」がひしひしと伝わり、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。



日頃から、命がある（生きている）ということは、当たり前？すぎて、深くは考えていないのではないのでしょうか。しかし、講演者の方も話していましたが、生きているからこそ、何事にも挑戦していかなければなりませんね。

## 男子は格好よく！女子はきれいに！ 「着物着付け教室」から



7月15日（木）に2年生を対象に『和装専門教室セキグチ』の方々からご指導をいただき、女子はきれいに、男子はかっこよく「浴衣」を着ることができました。

「前まで浴衣とか着物は面倒くさそうだと思っていたけど、実際に着てみると、結構かっこいい。」  
「コツさえつかめば着られるので、機会があればまた着たいです。」との感想もあり、日本古来の伝統文化に親しみました。

## 中体連全道大会・・・輝け！七中魂！！

国内では、東京オリンピックが開催されております。北海道では、7月26日の中体連全道陸上競技大会を皮切りに、全道各地で「全道大会」が繰り広げられます。七飯中からは、「陸上競技」「卓球」「ソフトボール」「新体操」の競技に出場します。今までの努力の成果を試合で出し尽くしてきてください。